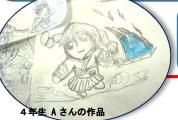


進修の空と





もう一度原点にもどって取り組もう!

まだまだ心配です…



全国有数の観光地である伊勢市には関内外からたくさんの観光客が訪れます。それだけ感染リスクも高くなると考えられます。油断はできません。

引き続き、毎朝の検温・体調チェックをよろしくお願いします。 手洗い・うがい・マスク着用を基本的な生活習慣にしましょう!

令和2年度 第1回学校評議員会を終えて

7月10日(金)に今年度最初の学校評議員会を開催しました。

5名の地域代表・有識者・保護者代表の谐さまに集まっていただき、今年度の学校経営方針、学校や子どもたちの様子について校長から説明させていただきました。

今回は特に、新型コロナウイルス感染症予防に学校がどのように対応しているのかについて説明させていただきました。学校評議員の皆さまからは、「子どもたちの命を守るために、職員の皆さんにはよくやってもらっている。」とねぎらいの言葉をいただきました。

さらに、子どもたちの心の様子や職員の疲労度について心配の声もいただきましたので、各学年での個人節談やチーム遊修の敬組について報告させていただきました。

※ 会議の後で各学年の授業を少しの時間、参観していただきました。

「しっかりと話を聞いているなあ。」「懸命に取り組んでいる様子が本当にかわいらしいなあ。」と褒めていただきました。素道に物事に取り組むことができることが、進修小の子どもたちの強みです。今後はさらに様々なことに進んで取り組むパワーを育てていこうと職員で話し合ったところです。

学校評議員の皆さまには今年一年、進修小の取組を支えていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。



学校評議員の皆さんに廊下 から授業を参観していただ きました。



3年生の外国語活動の様子 「自分たちも小学生の頃に こんな授業を受けたかった なあ。」との声がありました。



2年生の体育の様子 跳び箱に挑戦。勢いをつけて かっこよく跳べました!

進修小に兄弟姉妹がいない児童は 体育館で待機しました。

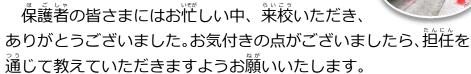


兄弟姉妹がいる児童たちは、 や昇降口で待機しました

梅南の洗繭の合間に「引き渡し訓練」無事に終了!

7月8日(水)に、「暴風警報発令」を想定した引き渡し訓練を行 いました。新型コロナウイルス感染症が心配な今だからこそ、「密」 を遊けた訓練を実施しておきたいと考え、例年よりも1ヶ月遅れ で設定させていただきました。

この日は朝から犬爺警報が発令され、 登校時の安全も心配な状況でしたが、 昼頃までに南が上がり、13:30 にメール で「引き渡し訓練」の実施連絡をさせて いただきました。





「教職員の働き方改革」についてご理解願います

社会の大きな動きである「教職員の働き方改革」については、平成30年度に国の「公立学校における **教師の勤務時間の上限に関するガイドライン」(H31.1)が策定**されました。その後、各教育委員会に対 して、公立学校の教師の勤務時間の上限に関する方針等の策定が求められ、伊勢市教育委員会でも昨年 度末に「伊勢市立小中学校の教員の勤務時間の上限に関する方針」(R2.2.27) が制定されました。

教職員の健康と命を守るため、改めて服務監督の義務や時間外労働時間の上限 360 時間、月 45 時間 を超えないこと等が明確にされました。私たち教職員は、これまでの業務内容を見直して精選し、働き 方についての意識を変えなければならない段階にあります。**進修小では、常勤の教職員の勤務時間は** 8:15~16:45、木曜日もしくは金曜日に定時退校することを設定しています。

折しも3月3日に新型コロナウイルス感染症対応に係る臨時休校が始まりましたが、その日を迎える 直前から私たち教職員の勤務内容も大きく変化しました。皆さまご存知の通り、各教員は休校中も学習 課題作成、家庭訪問による配付・回収、採点・返却、課題作成等を繰り返し行ってまいりました。分散 登校・午前授業を経て6月1日から学校は本格的な再開となりましたが、授業はもちろんのこと、給食・ 掃除・休み時間等、日々大切な子どもたちの健康と命を守ることに様々な場面で緊張感をもって教育活 動を進めています。さらに、子どもたちの下校後は掃除・消毒作業、ノート点検、採点、授業の準備、 必要に応じて保護者の皆さまへの連絡を行っております。日によっては会議や出張もございます。

コロナ禍において教職員の時間外勤務時間を減らすためには、保護者の皆さまに国や教育委員会の方 針、進修小の設定についてご理解いただくことが大切になります。どうぞよろしくお願いいたします。

山路先生とのお別れから一年です



んな先生か知らないと思いますが、2年生から6年生のみんなは、授業や委員会活動な どいろいろな形で山路先生にお世話になりました。

山路先生は、童い病気と闘いながら、家族を大事に思い、教師という仕事に全力で向 き合われました。今も校長室にはご主人からお借りしている山路先生の写真を置かせて いただいてあります。毎日、山路先生に話しかけています。山路先生はきっと、大好き な進修小のみんなのことを空から覚守ってくださっていると覚います。

山路先生の命首(一周意)の今日、みんなでしのびたいと思います。